

令和2年度 第1回学校協議会 会議録

1 日 時 令和2年7月22日(水)18時30分

2 場 所 産業高校会議室

3 出席者

(1) 学校協議会委員(50音順 敬称略)

産業高等学校元PTA会長	池内 美智子
産業高等学校同窓会副会長	北野 好美
岸和田市立中学校校長会会長	阪田 浩一
JFE継手株式会社	信貴 政則
産業高等学校PTA会長	藪 耕紀

(2) 学校

校長	楠戸 啓之
全日制教頭(司会)	大西 敦子
定時制教頭	榎本 正広
全日制教務部長(首席)	齋藤 良房
事務長(記録)	樋口 泰城

4 次第

(1) 校長挨拶

(2) 令和2年度協議会委員紹介及び会長選出

会長に信貴委員を選出

(3) 会長挨拶

(4) 議案

① 令和2年度 学校教育自己診断結果分析

○ 齋藤教務部長

○ 榎本教頭

(診断結果は、全日制・定時制別でホームページの学校教育自己診断に掲載しています。)

(委員) 全日制的22番『社会のルール・マナーについて学ぶ機会が多い。』と28番『自分は、学校の施設・設備を大切に扱っている。』の高い理由として何かありますか。

(事務局) 22番については、始業式や終業式に生活指導部から話をする事、また、朝礼等に担任から生徒に話をする機会をつくって、理解するように努めています。

28番については、学校の施設・設備は、共同で使用するものであり、大切に扱わないと授業に支障をきたすこともあるので、常日頃から大切に使うよう指導しています。

(委員) 娘は、産業高校のパソコンのキーボードは、使いやすかったと言っていました。使いやすいのは、綺麗に、丁寧に使っているからだと思いました。

(事務局) コロナ対策もありますが、キーボードの消毒にも気を付けています。

(委員) 1番の『学校に行くのが楽しい』の結果が高くて、それが一番だと思います。今はコロナで大変ですが、楽しい学校に行くために親子で頑張って乗り越えていく時なのかなって思っ

います。この高い結果を引き続き保って頂きたいと考えます。

(委員) そうですね、全・定共に評価が高いですね。この結果が、先生方のやりがいにつながっているのかなと考えます。生徒も学校が楽しい、先生もやりがいがあると、この先も続けてほしいです。

(事務局) 定時制は、生徒数が少なくなりましたが、その分生徒に目が届きやすくなり生徒との距離が縮まりました。電子黒板を導入したことで、授業内容が分かりやすくなったと、生徒の評判がよくなりました。この状況を続けていけるよう頑張りたい

(委員) 子供を二人、通わせているが、学校の授業は、分かりやすいと言っています。そのなかでも簿記の授業が分かりやすいと言うことでした。私からは、「分からないことは先生に質問なさい。」と伝えています。そんな中、楽しそうに学校へ行き、勉強もクラブも頑張っています。先生方には、本当に感謝しています。

(委員) 自己診断は、小学校中学校でもやっています。小学校中学校でも、『学校に行くのが楽しい』の割合が7割超えることを目指しています。産業高校の割合が77%と高く、とても羨ましく思います。産業高校の『この学校には、他の学校にない特色がある』に92%と高いことも良いことだと思います。

(事務局) 毎年、自己診断結果を分析しています。いくつかの項目がありますが、4番『進む速度や難易度が適切な授業が多い』を特に注目しています。初めに会長から質問のあった22番『社会のルール・マナーについて学ぶ機会が多い。』については、家庭科でのテーブルマナーや進路特別講座、交通安全等の外部講師を迎えての講座を行っていることが本校の特色かなと考えます。今年はコロナウイルス感染症の影響が大きく、授業日数確保を優先するとそうした特別講座が思うようにできません。社会のルール・マナーについて学ぶ機会が少なくなることが危惧されます。

(事務局) 2022年4月1日から、成年年齢が20歳から18歳に変わります。今年の1年生から18歳で成人する大きな節目でございます。卒業時にきちんとした判断のできる大人となるように指導したいと思えます。

② 自己診断における令和2年度目標設定について

- 齋藤教務部長
- 榎本教頭

(目標設定は、全日制・定時制別でホームページの学校教育自己診断に掲載しています。)

(委員) SNSの使い方についてどのように指導していますか。

(事務局) SNSで友達への中傷、軽はずみな投稿をしないように、1年生は、宿泊研修の中で指導を行います。今年度は、分散登校時に学年の先生が最新情報を基にSNSの指導を行っています。

他に、情報の授業の中で、最新の事例を紹介し生徒に理解してもらえるよう指導しています。今後オンライン授業で使用するスマートフォン、グーグルのクラスルームへの投稿内容に注意が必要と考え適切な運用をしていきたいと考えます。

(事務局) 以前は、SNSでのトラブルがあったが、最近は大きな問題はありません。

株式会社ラインより講師の派遣を依頼し講座を受けました。また、クラス担任から使用方法についての説明も行っています。

- (委員) 携帯は、便利な反面、使いかたによっては、トラブル発生となるので使用方法についての指導は、必要だと思えます。ただ年々指導すべき事が増えていくことで、学校も大変だろうなと想像します。
- (委員) 私もラインを使っています。若い人たちの文字を入力するスピードがすごく速くて、全然ついていけません。そんな中でできるだけいじめにならないように使用してほしいと思えます。
- (委員) 全ての項目で80%以上はハードルが高いと思えますが、達成目指して生徒への指導、助言、協力よろしくお願ひします。

※ 次回は12月に開催予定。開始時間18時30分を予定。

19時時20分 終了